

みずほCustomer Desk Report 2021/04/14 号(As of 2021/04/13)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	公示仲値	109.58
TKY 9:00AM	109.39	1.1912	130.29	1.3752	0.7627		
SYD-NY High	109.75	1.1956	130.49	1.3770	0.7648		
SYD-NY Low	109.03	1.1878	129.82	1.3697	0.7585		
NY 5:00 PM	109.05	1.1949	130.31	1.3753	0.7644		
NY DOW	33,677.27	▲ 68.13	日本2年債	-0.1300	0.00bp		
NASDAQ	13,996.10	146.10	日本10年債	0.1000	0.00bp		
S&P	4,141.59	13.60	米国2年債	0.1599	▲0.79bp		
日経平均	29,751.61	212.88	米国5年債	0.8378	▲4.68bp		
TOPIX	1,958.55	3.96	米国10年債	1.6189	▲4.95bp		
シカゴ日経先物	29,850.00	210.00	独10年債	-0.2905	0.40bp		
ロンドンFT	6,890.49	1.37	英10年債	0.7775	▲0.95bp		
DAX	15,234.36	19.36	豪10年債	1.7550	4.10bp		
ハンセン指数	28,497.25	43.97	USDJPY 1M Vol	5.68	▲0.08%		
上海総合	3,396.47	▲ 16.48	USDJPY 3M Vol	5.90	▲0.10%		
NY金	1,747.60	14.90	USDJPY 6M Vol	6.18	▲0.10%		
WTI	60.18	0.48	USDJPY 1M 25RR	-0.40	Yen Call Over		
CRB指数	188.137	1.73	EURJPY 3M Vol	6.13	▲0.15%		
ドルインデックス	91.85	▲ 0.29	EURJPY 6M Vol	6.55	▲0.18%		

東京	東京時間のドル円は109.39レベルでオープン。米金利が上昇する展開にドル買い優勢となり、じりじりと上昇し一時109.75をつける。その後は特段新規材料がない中、小幅に下落し、結局109.59レベルでクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.59レベルでオープン。本日はやや重い値動きとなる中、昼ごろに米社製のコロナワクチンを米当局が接種停止にするとの報道で109.13まで売られる。午後に米指標を控えていることもあってか、結局その後は買い戻され109.41レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台半ばでスタート。米長期金利が再び1.7%台まで持ち直す動きを眺めながら、109.75まで買われる場面もあったが、その後、戻り売りに押し戻された。さらに米国製のコロナワクチンを巡り、血栓の報告を受けて米当局が接種中断を勧告したことなどが伝わったことが嫌気され、一時109.13まで下落。しかし、リスクオフの長続きはせず、反発後、109.41レベルでNYオープン。朝方は米3月CPIが市場予想を上回ったことからドル買いで反応し、一時109.61をつけるも、FRBが現行の米金融緩和策を変更する程の上振れではなかったとの見方が強まつたためか、米金利の低下とともに流れは反転し、109.20近辺まで反落。午後は米金利が一段と低下し、対ユーロのドル売りが目立つ中、ドル円は日通し安値(109.13)を割り込み、109円割れを試す展開となる。終盤に109.03まで安値を更新し、結局、109.05レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.19台でスタートし、米金利上昇を眺めたドル買いを受けて、じりじりと1.1900を割り込む。その後、4月ZEW景況感指数が予想を下回る中、上値重い推移が続き、1.1896レベルでNYオープン。朝方は米3月CPIの結果を受けて米金利低下・ドル安の流れを受けて、4月8日高値(1.1928)を上抜けるとトップロスを巻き込みながら1.1941まで上昇。その後、1.1923まで反落するも、午後も米金利の低下が継続する中、じり高推移となる。終盤に高値1.1956をつけ、結局、1.1949レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山岸・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

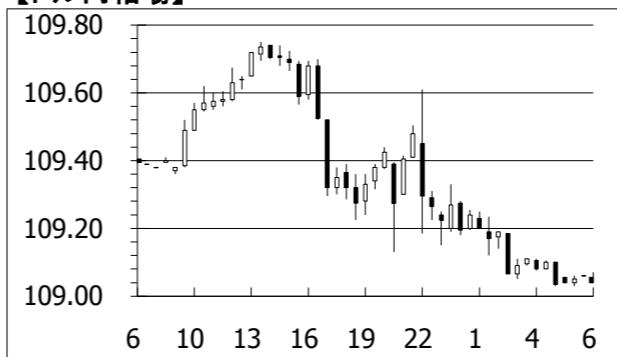
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月13日	12:07	中 貿易収支	3月	\$13.80b \$52.00b
	12:07	中 輸出/輸入(前年比)	3月	30.6%/38.1% 38%/24.4%
	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	2月	1%/-3.5% 0.5%/-4.5%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	2月	1.3%/-4.2% 0.5%/-5.1%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	4月	70.7/-48.8 79/-54.1
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	4月	66.3 -
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	3月	0.6%/2.6% 0.5%/2.5%

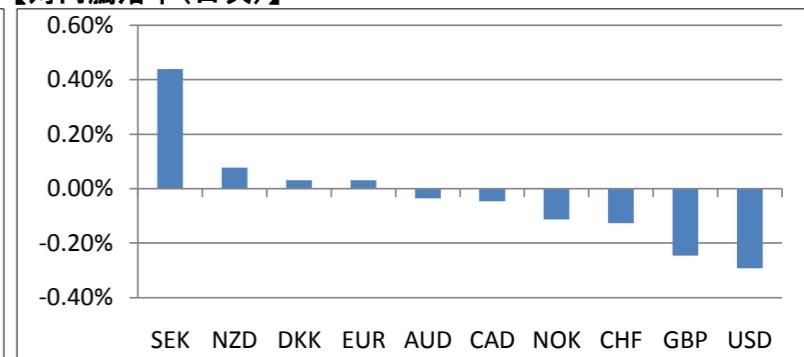
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月14日	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	2月	-1.3% 0.8%
	22:15	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-
4月15日	01:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
	03:00	米 ベージュブック	-	-
	03:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	04:45	米 クラリダFRB副議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.70-109.40	1.1900-1.1990	129.80-130.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。米国製コロナワクチンについて米当局が接種中断を勧告したことや、昨日発表された米3月CPIが米金融緩和策を変更する程の上振れではなかったとの見方を材料に、米金利の低下が進み、ドル円は安値109.03まで下落した。米長期金利の上昇に一服感が出ており、対主要通貨に対して足元でドル安圧力が強まっており、本日のドル円も上値の重い展開を予想。米追加経済対策や米国でのワクチン接種進展などを背景とした米景気回復期待、金融緩和縮小観測は既に織り込まれ、米金利とドル円の上昇には新たな材料が必要か。本日は海外時間にパウエル議長の講演が予定されている。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	ブル
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	10 11